## リハビリテーション部 1. 領域構成教職員・在職期間

部長(兼)	松峯	昭彦	平成28年12月—
講師	髙橋	藍	平成29年4月—令和5年
			3月(助教),令和5年
			10月— 現職 (講師)
助教	北出	誠	令和6年1月— 現職
特命助教	斤口	朋子	令和5年4月— 令和5年
			12月(リハビリテー
			ション部・特命助
			教),令和6年1月—
			(地域高度医療推進講
			座(寄附講座)・特
			命助教)
1	1		1

### 2. 研究概要

研究概要
当部では整形外科疾患、中枢神経疾患、呼吸器・循環器疾患、集中治療、小児、がんリハビリテーションなど様々な疾患におけるリハビリテーションの効果検証、基礎的病態メカニズムの解明、手術前後や長期的機能回復の予後予測などの解明をめざし臨床研究を行っている。特に、三次元動作解析装置や多機能筋機能測定装置、神経誘発筋電図、近赤外線トポグラフィーなど最先端の評価機器を用い、根拠に基づいた新しいリハビリテーションの構築を目指して基礎的及び臨床研究を行っている。さらに福井大学工学部と共同研究を行い、VRやAR技術、センシング技術を使用した新しいリハビリテーション、評価方法について協創、開発を行っている。理学療法及び作業療法では、三次元動作解析装置を用い、骨盤骨折再建術後や膝・股関節疾患の歩行特性や上肢の動作解析に関して研究してきた。中枢神経疾患患者では、機能的電気刺激療法や経頭蓋直流電気刺激などのリハビリテーション効果を明らかにし、運動神経誘発電位など基礎的視点からもその基盤となるメカニズムに迫っている。末梢循環や心不全症例では運動・認知機能の低下が与える影響や、CPXの有用性などを報告してきた。さらに、集中治療領域では、栄養と早期離床の観点からリハビリテーションの有効性を検証し、起急性期からの筋萎縮予防に向けた取り組みを行っている。その他にも関節リウマチ患者の上肢動作解析と00Lとの関連、血液腫瘍患者の運動機能維持、緩和ケアでの00L、脳血管障害のリスク管理など、幅広い分野で研究を進めている。

リハビリテーション、運動療法、動作解析、脳機能、呼吸・循環、集中治療、VR/AR、センシング技術

<del>本機中の運営への。</del> 2024年度は、臨床研究と基礎研究を継続して実施することができた。工学部との共同研究も活発化し、大学病院としての特色を活かした研究も進んでいる。国内外 での多くの演題や講演を学会で行い、英語論文、日本語論文など、広く研究成果を公表することができた。

♥ 10分 当部の庭床研究における特色は、整形外科疾患、中枢神経疾患、呼吸器・循環器疾患、集中治療、小児、がんリハビリテーションなど幅広い疾患における急性期の リハビリテーション有効性を三次元動作解析装置や多機能筋機能測定装置、神経誘発筋電図、近赤外線トポグラフィーなどの最先端評価機器を用いて検証することで ある。また、VRやAR、各種センシング技術を用いて最先端のリハビリテーション方法に関する開発、研究も行っている。

本学の理念との関係 本学の理念に基づき、大学として重点的に取り組む領域のひとつである人の生活の質(QOL)と福祉の向上に関連する様々な領域を結集した医学研究を行うことが当部の臨床研究の目的である。

### 3. 研究実績

[2	Ӡ分	編	数	インパクトファクタ	一(うち原著のみ)
		2018~2023年分	2024年分	2018~2023年分	2024年分
和文原著論文		24	9	_	
	ファーストオーサー	13	1	27.761(27.761)	2.2(2.2)
英文論文	コレスポンテ゛ィンク゛オーサー	12	1	24.055(24.055)	2.2(2.2)
<b>关入酬人</b>	その他	40	4	115.67(115.67)	9.5(8.3)
	合計	53	5	143.431(143.431)	11.7(10.5)

## A) 著書·論文等 (1) 英文:著書等

- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集·編集·監修

## (2) 英文:論文等 a. 原著論文(審査有)

2449001

2449002

Inoue T, Watanabe H, Matsuo H, Matsumura M, Ikawa M, Arishima H, Tsubokawa M, Kubota M: Investigating the association between sitting ability, trunk electromyography, and sitting posturography in patients with acute stroke: A cross-sectional study, Gait & Posture, 113, 359-365, 202409, DOI: 10.1016/j.gaitpost.2024.07.293, #2.2

2449003

Tamai K, Terai H, Nakamura H, Yokogawa N, Sasagawa T, Nakashima H, Segi N, Ito S, Funayama T, Eto F, Yamaji A, Watanabe K, Yamane J, Takeda K, Furuya T, Yunde A, Nakajima H, Yamada T, Hasegawa T, Terashima Y, Hirota R, Suzuki H, Imajo Y, Ikegami S, Uehara M, Tonomura H, Sakata M, Hashimoto K, Onoda Y, Kawaguchi K, Haruta Y, Suzuki N, Kato K, Uei H, Sawada H, Nakanishi K, Misaki K, Kuroda A, Inoue G, Kakutani K, Kakiuchi Y, Kiyasu K, Tominaga H, Tokumoto H, Iizuka Y, Takasawa E, Akeda K, Takegami N, Funao H, Oshima Y, Kaito T, Sakai D, Yoshii T, Ohba T, Otsuki B, Seki S, Miyazaki M, Ishihara M, Okada S, Imagama S, Kato S: Neurological recovery rate and predictive factors of incomplete AIS grade C spinal cord injury in the older aged population, Spinal Cord, 62(4), 149-155, 202404, DOI: 10.1038/s41393-024-00963-0, #2.1

2449004

Nakajima H, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: Risk factors for early-onset adjacent segment degeneration after one-segment posterior lumbar interbody fusion, SCIENTIFIC REPORTS, 14(1), 9145, 20240421, DOI: 10.1038/s41598-024-59924-5, #3.8

### b. 原著論文 (審査無)

### 原著論文 (総説)

2449005

Makajima H, Watanabe S, Honjoh K, Kubota A, Matsumine A: Indication and limitation of intradiscal condoliase injection for patients with lumbar disc herniation: Literature review and meta-analysis, Spine Surgery and Related Research, 8(4), 362-372, 20240727, DOI: 10.22603/ssrr.2023-0294, #1.2

### d. その他研究等実績(報告書を含む)

e. 国際会議論文

### 業績一階

- Yamada S, Nagamune K, Inoue T, Kubota M, Matsuo H: Estimation of the Degrees of Tilt of the Upper Body Postural Body Axis Using Optical Motion Analyzer, 2024 Joint 13th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 25th International Symposium on Advanced Intelligent Systems, 202411, DOI: 10.1109/SCISISIS61014.2024.10759987 2449006
- Shiraiwa A, Nagamune K, Kubota M, Matsuo H: Frequency Analysis for Measuring Tremor with VR Nose-Finger Test Based on Optical 2449007 Device, 2024 Joint 13th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 25th International Symposium on Advanced Intelligent Systems, 202411, DOI: 10.1109/SCISISS161014.2024.10760161
- Kubota K, Konnai T, Takami Y, Matsuo H, Tsubaki A, Nagamune K: Differences in Brain Activity During Real and Virtual Reality Motor Tasks in Normal Healthy Individuals, Adv Exp Med Biol, 1463, 73-77, 202410, DOI: 10.1007/978-3-031-67458-7\_13 2449008

### (3) 和文:著書等

a.

- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集·編集·監修

(4) 和文:論文等 a. 原著論文(審査有)

- <del>『『月</del>』 北出 誠,齋藤 舜介: DAIRで改善しない人工股関節周囲感染に対してCLAPの併用にてインブラントを温存できた2例, 日骨関節感染会誌, 38, 67-72, 20250331 (症例報告) 2449009
- 北出 誠,谷 哲郎,松峯 昭彦:大腿骨頚部骨折に対するセメントレスステム周囲骨折のステムの形状の影響の検討、骨折 日本整形外傷 学会雑誌-,47(1),60-64,202501(症例報告) 2449010
- 中橋 マミ、野々山 忠芳:長期集中治療を要し、退院3ヶ月後も抑うつ状態が持続した腹部大動脈瘤破裂術後の一例,理学療法福井,28,30-32,20241210(症例報告) 2449011
- 松尾 英明,成瀬 廣亮,庄司 一希,長谷川 大輝,久保田 雅史,坂本 拓己,松峯 昭彦:中枢性感作様の疼痛を呈した人工膝関節置換術後の一例,理学療法福井,28,27-29,20241210(症例報告) 2449012
- 山岸 永典、久保田 雅史、西村 誠次:三次元動作解析装置を用いた両手と片手動作における更衣活動での上肢の各関節可動範囲の比較、バイオメカニズム、27、202409 2449013
- 谷 哲郎, 野口 嵩正, 北出 誠, 松峯 昭彦: 90歳以上の超高齢者に対する大腿骨頚部骨折後非手術療法を選択した症例のその後 手術療法と比較して -, Hip Joint, 50, 372-375, 202409 2449014
- 出淵 雄哉, 松峯 昭彦, 今村 好章: 右大腿軟部腫瘍の1例, 東海骨軟部腫瘍, 30, 7-8, 20240831 (症例報告) 2449015
- 長谷川 大輝 北出 一平、山西 侑花、中島 健太、髙橋 藍: 化膿性脊椎炎による慢性疼痛にて低活動が続いた不全対麻痺患者における 理学療法プログラム修正後の活力と日常生活活動の改善: 4年間追跡症例報告、理学療法ジャーナル、58(8)、965-970、20240815(症例報告) 2449016
- 野口 嵩正,谷 哲郎, 北出 誠,松峯 昭彦: THA後のcup破損,ポリエチレンライナーの摩耗を伴うchronic expanding hematomaに対する 治療経験,中部整災誌,67(3),375-376,20240501,D01:10.11359/chubu.2024.375 2449017

### b. 原著論文 (審査無)

c. **総説** 2449018

野々山 忠芳: 重症患者に対する神経筋雷気刺激のエビデンスと臨床活用のためのTips. 物理療法科学 31(1), 40-45 20240801

その他研究等実績(報告書を含む) 49019 松峯 昭彦, 立岩 俊之, 千葉 一裕: [シンポジウム整形外科医に求められる生涯教育とキャリアアップ] 日本整形外科学会教育研修委員会からの報告と提言, 日整会誌(電子版), 98(4), 231-237, 20240426 2449019

### e. 国際会議論文

- (1) 国際学会
- a. 招待·特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- Sóhiraiwa A, Nagamune K, Kubota M, Matsuo H: Frequency Analysis for Measuring Tremor with VR Nose-Finger Test Based on Optical Device., 2024 Joint 13th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 25th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS), 姫路市, 20241110 2449020
- Yamada S, Nagamune K, Inoue T, Kubota M, Matsuo H: Estimation of the Degrees of Tilt of the Upper Body Postural Body Axis Using Optical Motion Analyzer., 2024 Joint 13th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 25th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS), 姫路市, 20241110 2449021
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般識演
- f. その他
- (2) 国内学会(全国レベル)
- 招待·特別講演等
- **▼等** 高橋 藍: 回復期につなぐ脊髄損傷のリハビリテーション治療 ~整形外科の視点から~, 第61回日本リハビリテーション医学会学術集会, 東京都, 20240615, Web抄録, 976, 202406 2449022
- b. シンポジスト・パネリスト等

- 中嶋 秀明,窪田 有咲,髙橋 藍:脊柱靭帯骨化症患者由来エクソソームを用いた骨分化促進因子解析【学会奨励賞セッション】,第59回日本脊髄障害医学会,学会奨励賞セッション,名護市,2024107,プログラム・抄録集,138,202410 2449023
- 小林 健寿, 北出 誠, 坂本 拓己, 大木 央, 松峯 昭彦: 生物学的製剤使用中に生じたインプラント周囲感染の治療経験, 第47回日本骨・関節感染症学会, 主題3 RA 患者骨・関節手術における生物製剤とSSI, 出雲市, 20240726, プログラム・抄録集, 78, 202407 2449024
- 北出 誠,谷 哲郎,松峯 昭彦: 大腿骨頚部骨折に対するセメントレスステム周囲骨折のステムの形状の影響の検討,第50回日本骨折治療学会学術集会,主題19 インブラント周囲骨折・THA,仙台市,20240628,骨折,46(Suppl.),\$144,202406 2449025

### 一般護濟 (口油)

- 2449026
- 北出 誠, 谷 哲郎, 松峯 昭彦: フィット&フィル型セメントレスTHA術後ネック折損3例の経験, 第51回日本股関節学会学術集会, 岡山市, 20241025, プログラム・抄録集, 139, 202410 2449027
- 窪田 有咲、中嶋 秀明、髙橋 藍: 急性脊髄損傷と圧迫性脊髄症におけるmicroglia/macrophage動態変化に基づく疼痛発現解析,第59回日 本脊髄障害医学会、名護市、20241108、プログラム・抄録集、218、202410 2449028
- 高橋 藍,中嶋 秀明: 急性脊髄損傷モデルに対する脂肪由来間葉系間質細胞移植一髄腔内投与と経静脈投与一,第59回日本脊髄障害医学会,名護市,20241108,プログラム・抄録集,217,202410 2449029
- 齋藤 舜介, 北出 誠,谷 哲郎, 坂本 拓己, 松峯 昭彦: THA, TKA術後のPJIに対して2回目のDAIRにCLAPを併用して温存し得た3例,第 30回日本最小侵襲整形外科学会, あわら市, 20241109, プログラム・抄録集, 142, 202410 2449030
- 北出 誠, 渡邉 修司, 谷 哲郎, 松峯 昭彦: 関節リウマチ患者で易脱臼性を契機に腸腰筋膿瘍と人工股関節周囲感染が明らかとなった1例, 第53回日本リウマチの外科学会, 金沢市, 20240913, 関節の外科, 51(2), 16, 202409 2449031
- 窪田 有咲、中嶋 秀明、渡邉 修司、本定 和也、高橋 藍、神谷 実木子、松峯 昭彦: 急性脊髄損傷と圧迫性脊髄症の中枢神経系 microglia/macrophageの動態変化と神経障害性疼痛発現解析、第39回日本整形外科学会基礎学術集会、東京都、20241018、日整会誌、98(8)、 2449032 \$2009 202408
- 北出 誠,松峯 昭彦: THA術後の急性期PJIに対して2回目のDAIRでCLAPを併用して温存し得た2例,第47回日本骨・関節感染症学会,出雲 2449033 市. 20240727. プログラム・抄録集. 129. 202407
- 山口 朋子,八幡 徹太郎、岸谷 都、山城 輝久:脳性麻痺を有する成人例の疼痛に対し心理面の支援を得て治療を行なった経験,第61回 日本リハビリテーション医学会学術集会、東京都、20240614、Web抄録、538、202406 2449034
- 久保田 雅史、松村 真裕美、佐藤 友理、渡邉 拓、井上 大聖、松尾 英明、磯崎 誠:脳梗塞症例における機械的血栓回収療法後の安静時運動閾値は、非損傷側に対して損傷側が低下する、第22回日本神経理学療法学会学術大会、福岡市、20240928 2449035
- 松尾 英明, 久保田 雅史, 成瀬 廣亮, 庄司 一希, 長谷川 大輝, 渡部 雄大, 坂本 拓己, 松峯 昭彦: 末期変形性膝関節症患者の痛みの破局的思考が膝機能、歩容に及ぼす影響—階層的重回帰分析による検討—, 第12回日本運動器理学療法学会学術大会, 横浜市, 20240914 2449036
- 松村 真裕美, 佐藤 友理, 渡邉 拓, 井上 大聖, 松尾 英明, 磯崎 誠 西., 日本物理療法合同学術大会2025, 名古屋市(オンデマンド), 20250202 誠:脳梗塞後血栓回収症例における皮質脊髄路の興 2449037 奪性と臨床評価.
- 山岸 永典, 久保田 雅史, 西村 誠次: 三次元動作解析装置を用いた両手と片手動作における更衣活動での上肢の各関節可動域範囲の検討, 第28回パイオメカニズム・シンポジウムin加賀, 加賀市, 20240310, 「動きにおける感覚情報の再認識」第28回パイオメカニズム・シンポジ ウムin加賀 前刷, 57-64, 2024 2449038
- 中嶋 秀明, 本定 和也, 渡邉 修司, 窪田 有咲, 髙橋 藍, 神谷 実木子, 松峯 昭彦: 腰部脊柱管狭窄症手術における術後排尿障害発生の危険因子, 第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 横浜市, 20240419, J. Spine Res., 15(3), 472, 202403 2449039
- 窪田 有咲、中嶋 秀明、渡邉 修司、本定 和也、高橋 藍 神谷 実木子、松峯 昭彦:脳-脊髄におけるmicroglia/macrophage と疼痛 関連物質の動態 —急性脊髄損傷と慢性圧迫脊髄での相違—、第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会、横浜市、20240418、J.Spine Res.、15(3)、 2449040 317. 202403
- 髙橋 藍,中嶋 秀明,松峯 昭彦: 生体イメージングによる移植脂肪由来間葉系間質細胞の動態 ―急性脊髄損傷モデルに対する髄腔内投与 と経静脈投与―,第53回日本脊椎脊髄病学会学術集会,横浜市,20240418, J.Spine Res., 15(3),317,202403 2449041
- 中嶋 秀明, 本定 和也, 渡邉 修司, 窪田 有咲, 髙橋 藍, 神谷 実木子, 松峯 昭彦: 腰部脊柱管狭窄症術後排尿障害発生の危険因子, 第97回日本整形外科学会学術総会, 福岡市, 20240523, 日整会誌, 98(2), S41, 202402 2449042

- 一般講演(ポスター) 49043 齋藤 舜介 。 齋藤 舜介, 北出 誠, 谷 哲郎, 坂本 拓己, 松峯 昭彦: THA、TKA術後のPJIに対して2回目のDAIRにCLAPを併用して温存し得た3例, 第 55回日本人工関節学会, 名古屋市, 20250222, プログラム・抄録集, 550, 202502 2449043
- 谷 哲郎, 野口 嵩正, 北出 誠, 松峯 昭彦: Robotic armを用いたTHA後に骨盤骨折をきたした症例の経験, 第51回日本股関節学会学術集 会, 岡山市, 20241026, プログラム・抄録集, 462, 202410 2449044
- 髙橋 藍,中嶋 秀明,松峯 昭彦: 当院における大腿骨近位部骨折治療の実態と課題,第26回日本骨粗鬆症学会,金沢市,20241012,日本骨粗鬆症学会雑誌,10(Suppl.1),599,202409 2449045
- 渡邉 拓, 井上 大聖, 久保田 雅史, 松尾 英明, 松村 真裕美, 佐藤 友理, 佐々木 宏仁, 高橋 藍: 後方重心と前後方向への動揺を 特徴とする姿勢調節障害を呈した両側傍正中視床梗塞の一例, 第 3 回日本前庭理学療法研究会学術集会, 福岡市(ハイブリッド開催), 20240602, プログラム集, 21, 202405 2449046
- 井上 大聖, 渡邉 柘, 松尾 英明, 松村 真裕美, 佐藤 友理, 髙橋 藍, 山口 朋子, 有島 英孝, 井川 正道, 久保田 雅史: Body lateropulsionを呈した脳幹部脳卒中患者の自覚的視性垂直位と頭部傾斜の特徴および重心動揺との関連, 第 3 回日本前庭理学療法研究会学 2449047 術集会, 福岡市 (ハイブリッド開催), 20240602, プログラム集, 29, 202405
- 松尾 英明, 久保田 雅史, 渡邉 拓, 成瀬 廣亮, 庄司 一希, 井上 大聖, 高橋 藍, 山口 朋子, 松峯 昭彦:下垂足に対する電気刺 激前後の前脛骨筋表面筋電図の即時的変化:ケースシリーズ, 日本物理療法合同学術大会2025, 名古屋市(オンデマンド), 20250201 2449048
- 山岸 永典、松尾 英明、久保田 雅史、中嶋 秀明: 頚椎椎弓形成術後患者における退院時の頚肩部の痛みの性質の特徴、第58回日本作業 療法学会、札幌市(オンデマンド)、20241109、日本作業療法学会抄録集2024 (Web) 2449049

### 業績一覧

- 安竹 千秋、鯉江 祐介、野々山 忠芳、安竹 正樹、渡部 雄大、高山 マミ、片岡 達宏、山口 順也、池田 裕之、夛田 浩: 当院で 経カテーテル的大動脈弁植込み術を施行した患者の身体的フレイルの有無による運動機能の変化、第30回心臓リハビリテーション学会、神戸 市、20240713 2449050
- 渡邉 拓, 井上 大聖, 小島 翔, 松尾 英明, 松村 真裕美, 佐藤 友理, 井川 正道, 有島 英孝, 久保田 雅史: 急性期脳卒中症例に おける体性感覚誘発電位と体性感覚機能の相関~N20/P25成分とP45成分の違いに着目して~, 第22回日本神経理学療法学会学術大会, 福岡市, 2449051 20240929, プログラム抄録集, 454
- 渡邉 拓, 井上 大聖. 渡部 雄大、長谷川 大輝、松尾 英明、松村 真裕美 佐藤 友理、赤澤 愛弓、久保田 雅史: 末梢神経電気刺 激によって体性感覚誘発電位に変化が生じた急性期被殻出血の一例、日本物理療法合同学術大会2025, 名古屋市 (オンデマンド), 20250202, 2449052 激によって体性感見誘発 プログラム抄録集, 141
- 井上 大聖, 渡邉 拓, 佐藤 友理, 松村 真裕美, 高橋 藍, 山口 朋子, 有島 英孝, 井川 正道, 松尾 英明, 久保田 雅史: 発症後 早期脳卒中患者の静的座位時の座圧分布と体幹筋活動との関連, 第22回日本神経理学療法学会学術大会, 福岡市, 20240929, 抄録集, 445 2449053
- 安竹 正樹、小林 奈美子、坪川 操: 当院における摂食嚥下支援チームの介入対象となった心大血管疾患患者の特徴-当院診療録からの後方 2449054 視的予備的研究, 第58回日本作業療法学会, 札幌市 (オンデマンド), 20241110, プログラム集, 58, 517, 2024
- 井上 大聖 渡邉 拓、松尾 英明、松村 真裕美、佐藤 友理、高橋 藍、山口 朋子、有島 英孝、井川 正道、久保田 雅史: Body lateropulsion を呈した脳幹部脳卒中患者の自覚的視性垂直位と頭部傾斜の特徴および重心動揺との関連、第3回日本前庭理学療法研究会学術 集会、福岡市(ハイブリッド)、20240602、プログラム集、29、2024 2449055
- 北出 誠,中嶋 秀明,大木 央、松峯 昭彦: 当院における関節リウマチ患者の5年間の腎機能低下のリスク因子解析,第68回日本リウマチ 学会総会・学術集会、神戸市、20240418、プログラム・抄録集、720、202403 2449056
- 山本 悠介, 和田 真, 窪田 有咲, 髙橋 藍. 中嶋 秀明, 松峯 昭彦: 患者背景・採血からのdenosumab効果予測 —骨代謝回転との関連 から—, 第97回日本整形外科学会学術総会, 福岡市, 20240523, 日整会誌, 98(2), \$469, 202402 2449057

### e. 一般講演

### f. その他

## (3) 国内学会(地方レベル) a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等

   2449058
   北出 誠、谷 哲郎、坂本 拓己、松峯 昭彦・THA、TKA術後のPJI に対して2回目のDAIR にCLAP を併用して温存し得た3例。第143回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会、主題3 人工関節感染の治療最前線、神戸市、20241005、中部整災誌、68(秋季学会号)、167、
   20241001
- 中橋 マミ: 2つのライフイベントを経て変化した仕事とプライベートに対する考え方、日本集中治療学会 第9回東海北陸支部学術集会、名 2449059 古屋市, 20240621
- 谷 哲郎, 野口 嵩正, 北出 誠, 松峯 昭彦: Robotic arm手術支援システムを用いたTHA後に骨盤骨折をきたした症例の経験, 第142回中部 日本整形外科災害外科学会・学術集会, 主題7 ナビゲーションとコンピュータ支援機器を用いた手術, 米子市, 20240413, 中部整災誌, 67(春季学会号), 83, 202403 2449060

### 一般講演(口演)

- MA 松尾 英明,成瀬 廣亮. 庄司 一希,長谷川 大輝,久保田 雅史,坂本 拓己,松峯 昭彦:中枢性感作様の疼痛を呈した人工膝関節置 接術後の一例,第28回福井県理学療法学術大会、福井市、20240616 2449061
- 山口 朋子,高橋 藍,北出 誠,松峯 昭彦:令和6年度厚生労働省補装具装用訓練等支援事業(小児筋電義手)の実施について,第56回 日本リハビリテーション医学会北陸地方会,専門医・認定臨床医生涯教育研修会,福井市,20240907 2449062
- 有島 英孝, 呉山 智理, 菊田 健一郎, 山口 朋子, 髙橋 藍: ITB療法のポンプ交換術後に離脱症状が生じた 1 例, 第56回 日本リハビリテーション医学会北陸地方会, 専門医・認定臨床医生涯教育研修会, 福井市, 20240907 2449063
- 高橋 藍,山口 朋子,山岸 淳嗣,松峯 昭彦:局所免荷装具を作製し治癒した足部骨髄炎の2症例,第56回 日本リハビリテーション医学 会北陸地方会,専門医・認定臨床医生涯教育研修会,福井市,20240907 2449064
- 山口 朋子,山岸 永典,松峯 昭彦,今井 歩,西 悦子,中積 智,多田 薫,出村 諭,竹石 健太、藤原 清香,野口 智子,越前谷 務:学童期の上腕義手作製により座位姿勢が改善した一例,第228回北陸整形外科集談会,永平寺町,20250316 2449065
- 北出 一平, 山口 朋子, 白藤 文,遠藤 芳徳, 有島 英孝: 硬膜外麻酔下の選択的帝王切開術後に対麻痺を呈した症例における育児動作の習得過程, 第57回日本リハビリテーション医学会北陸地方会, 金沢市, 20250301 2449066
- 神谷 実木子,北出 誠、山岸 淳嗣、野上 優水、松峯 昭彦:長期BP投与患者に生じた非定型骨折を疑う尺骨偽関節の1例, 第228回北陸 整形外科集談会、永平寺町、20250316 2449067

- 一般講演 (ポスター) 49068 山岸 永典、松尾 英明、久保田 雅史、中嶋 秀明: 頚椎椎弓形成術後患者の急性期病院退院時における頚肩部の痛みと心理状態との関連性、第23回東海北陸作業療法学会、金沢市、20240915 2449068
- 安竹 千秋、鯉江 祐介、野々山 忠芳、高山 マミ、渡邉 拓、北 美奈代、向井 萌、池田 裕之、夛田 浩:外来リハの継続が困難であった慢性心不全患者の1年間の筋力および運動耐容能変化、心臓リハビリテーション学会第10回北陸支部地方会、金沢市、20241109 2449069
- 2449070 亀井 絵理奈、渡邉 拓、杉原 友佳、山内 貴寛: 中途視覚障害者に対する退院支援~ロービジョンケアの経験を通して~, 第23回東海北陸作業療法学会、金沢市, 20240915

### e. 一級護濟

### f. その他

## (4) その他の研究会・集会 a. 招待・特別講演等

松尾 英明: 股関節疾患の動作隨害と理学療法, 令和6年度坂井ブロック研修会, 福井市, 20240825 2449071

### b. シンポジスト・パネリスト等

ページ4

**2449072** 北 美奈代: 運動をして転倒と病気を予防しよう!, 令和6年度「市民公開講座―モビリティと健康―」, 福井市, 20201117

- c. 一般講演(口演)
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般講演
- f. その他

 (C)
 特許等

 区分
 内容(発明の名称)
 発明者又は考案者

### (D) その他業績

4. グラント取得 (A) 科研費・研究助成会等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
	TT	-m er 6	1	0 lp + 5	*** W1 00	A AT (TT () AT)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
文部科学省科学研究費 補助金	基盤研究(C)	脂肪由来間質細胞による脊髄損傷治療 - 髄腔 内投与後の組織分布と 運動機能解析-	高橋 藍	中嶋 秀明,渡邉 修司	20220401-20250331	¥910, 000
文部科学省科学研究費 補助金		リハビリテーション施 行時における不随意応 答を用いた客観的な疼 痛評価方法の確立	松尾 英明	久保田 雅史, 長宗 高樹	20240401-20280331	¥1, 170, 000
文部科学省科学研究費 補助金	奨励研究	急性期脳卒中症例の座 位保持困難要因の解明	井上 大聖		20240401-20250331	¥470, 000
文部科学省科学研究費 補助金	若手研究	重症患者における集中 治療後症候群改善のた めの身体活動性向上プログラムの開発	野々山 忠芳		20240401-20280331	¥2, 860, 000
文部科学省科学研究費 補助金	若手研究	脳卒中後の体性感覚機 能障害に対する反復的 体性感覚刺激効果の確 立	渡邉 拓		20230401-20260331	¥1, 950, 000
文部科学省科学研究費 補助金	奨励研究	急性期脳卒中症例の座 位保持困難要因の解明	井上 大聖		20240401-20250331	¥470, 000
文部科学省科学研究費 補助金	若手研究	重症患者における集中 治療後症候群改善のた めの身体活動性向上プログラムの開発	野々山 忠芳		20240401-20280331	¥2, 860, 000
文部科学省科学研究費 補助金	基盤研究(C)	リハビリテーション施 行時における不随意応 答を用いた客観的な疼 痛評価方法の確立	松尾 英明	久保田 雅史, 長宗 高樹	20240401-20280331	¥1, 170, 000
文部科学省科学研究費 補助金	基盤研究(C)	脂肪由来間質細胞による脊髄損傷治療 - 髄腔 内投与後の組織分布と 運動機能解析-	高橋 藍	中嶋 秀明,渡邉 修司	20220401-20250331	¥910, 000
文部科学省科学研究費 補助金	若手研究	脳卒中後の体性感覚機 能障害に対する反復的 体性感覚刺激効果の確 立	渡邉 拓		20230401-20260331	¥1, 950, 000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社ハカレル			20200902-20260331	¥0
			晶,渡邉 裕美子,出		
		その臨床的有用性の検	淵 雄哉,小林 健寿		
		討			

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額

¥36, 000

# 5. その他の研究関連活動 (A) 学会開催等 区分 主任

于五州唯守				
区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

(B) 学会の実績

(U) TAV 35(R)			
学会の名称	役職		氏名
日本リハビリテーショ	代議員	坪川	操
ン医学会			
福井リウマチ研究会	世話人	出出	誠
日本リハビリテーショ	男女共同参画委員会	E D	朋子
ン学会	委員		

(C) 座長

(6) 座文		
国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演(口演)	日本物理療法合同学術 大会2025	松尾 英明
招待・特別講演等	第56回日本リハビリ テーション医学会北陸 地方会,専門医・認定 臨床医生涯教育研修会	髙橋 藍
一般講演(口演)	第12回日本運動器理学 療法学会学術大会	松尾 英明
一般講演(口演)	第7回日本がん・リン パ浮腫理学療法学会学 術大会	松尾 英明

### 業績一覧

一般講演(口演)	第61回日本リハビリ テーション医学会学術 集会	髙橋	藍
招待・特別講演等	第56回日本リハビリ テーション医学会北陸 地方会,専門医・認定 臨床医生涯教育研修会	髙橋	藍
一般講演(口演)	第8回日本リハビリ テーション医学会秋季 学術集会	髙橋	藍
シンポジウム等	令和6年度「市民公開 講座ーモビリティと健 康一」	山口	朋子
一般講演(口演)	第22回日本神経理学療 法学会学術大会	北出一	-平
一般講演(口演)	第8回日本リハビリ テーション医学会秋季 学術集会	髙橋	藍
一般講演(口演)	第61回日本リハビリ テーション医学会学術	髙橋	藍

(D) 学術雑誌等の籍	果			
学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数
Annals of joint	査読		松尾 英明	1
Physical Therapy	査読		松尾 英明	2
Research				
Journal of	査読		松尾 英明	1
Rehabilitation				
Medicine - Clinical				
Communications				
理学療法学	査読		松尾 英明	3
Cureus	査読		松尾 英明	1
Journal of clinical	査読		渡邉 拓	1
neuroscience				
理学療法学	査読		北出 一平	3
Gait & Posture	査読		北出 一平	2
Clinical Case	査読		北出 一平	3
Cureus Journal of	査読		北出 一平	2
Medicine Science				
Physical Therapy	査読		北出 一平	1
Research				
Cureus	査読		井上 大聖	1
理学療法福井	査読		松尾 英明	1
物理療法科学科学	編集		松尾 英明	1
運動器理学療法学	査読		松尾 英明	1
福井大学医学部研究雑	査読		山口 朋子	1
誌	1			

### (E) その他

6. 産業・社会への (A) 国・地域等への (1) 実際会・系書の		<b>○○急加</b> 井福		
区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間

 (2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

 区分
 活動名・活動内容
 主催者・対象者等
 氏名

<del>-</del>		•	•		
(B) 国際貢献					
国際協力學業 活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

- (C) その他業績
- (D) 特記事項